

PLAN	No.	58	-	3	事務事業名	文化財保護管理事業	細事務事業名	文化財保護管理事業	公的関与	8	シート作成日	平成31年6月20日			
	課名	歴史民俗資料館			グループ	文化財	担当課長名	伊藤隆彦		シート作成者名	伊藤隆彦				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 整備事業		<input type="radio"/> 5 施設の管理運営		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 施設の建設		<input type="radio"/> 4 経常的事務事業					<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	政策目標	4人が輝き文化が薫るやとみ				実施計画		事業の開始・終了						
		施策項目	文化芸術の振興				<input type="radio"/> 1 該当		年度 ~ 平成		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	文化財の保存・活用				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		弥富市文化財保護条例 弥富市文化財保存事業補助金交付要綱				
	個別計画														
	事業の目的	対象(誰を・何を)				意図(どういう状態にしたいのか)									
		市内文化財				文化財の適切な保護に努め、文化財の普及を図ります。									
事業の内容	国の重要文化財1件、県指定文化財1件、市指定文化財17件を始め、市内にある文化財の保護普及事業。 文化財所有者への補助、森津の藤まつりなどの文化財の一般公開事業。 森津の藤公園隣接地の整備工事。														
成果指標	①	指標名	文化財の保存活用に関する市民の満足度						②	指標名					
		指標設定の考え方	文化財普及事業を通して文化財保護意識を高めます。				単位	評価点		指標設定の考え方					
	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 ※ 年度	目標平成 30 年度	実績	実績	目標 ※	目標			
	実績	0.54	実績	—	目標	※	目標	1	実績		実績	※	目標		
	目標	0.9	目標	※	目標	※	目標	1	目標		目標	※	目標		
DO	予算費目	会計	一般会計				款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	7	歴史民俗資料館費
	直接事業費			平成 29 年度決算額				平成 30 年度決算額				平成 ※ 年度予算額			
		国・県支出金		千円				千円				千円			
		地方債		千円				千円				千円			
		その他特定財源		千円				千円				千円			
		一般財源		56,465 千円				11,106 千円				千円			
	計(A)		56,465 千円				11,106 千円				0 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.124 人				0.425 人				人			
				856 千円				2,933 千円				0 千円			
		臨時職員工数・経費		人		0 千円		人		0 千円		人		0 千円	
全体事業費(A+B)		57,321 千円				14,039 千円				0 千円					

CHECK	チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価		
	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は少ない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	文化を育むまちの実現や市の魅力向上ためには文化財保護は必要です。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性がない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
		4. 住民ニーズの低下がみられる。または、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	文化財を活用した事業の開催や、所有者の負担を減らすことは文化財保護には有効な手段です。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っている。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市民への周知、普及という面であまり成果が上がっていません。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
2. 目標設定に対して成果があまり上がっていない。					<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない	<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない						
3. 目標設定に対して概ね目標を達成している。					<input type="radio"/> 概ね達成している	<input type="radio"/> 概ね達成している						
4. 目標設定に対して十分に目標を達成している。					<input type="radio"/> 十分達成している	<input type="radio"/> 十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	他の自治体の手法などを参考に直す必要があります。		<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ			<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ			<input type="radio"/> はい	<input checked="" type="radio"/> いいえ	
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		3	3	2	3	D	3	3	2	3	D	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 3 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	文化財について関心の高いのは市民の一部であり、全体への周知を図る必要があります。					二次評価での指摘事項(部長の総括意見)					
課題解決のための改善計画	ガイドボランティアとの協働や、広報、ホームページ、SNSなど情報発信により文化財への関心を高めていきます。					市内の様々な有形無形文化財を、今後も引き続き保護に努める必要があります。更には、市内の文化財をPRし、市民の関心度を高める必要があります。また、藍亭の保護と森津の藤公園整備に取り組んでいく必要があります。						
備考												